

経済産業研究所 07.9.21 金 12.15-1-1.45 別館 11F

## 日本経済のゆくえ

Towards an Inflationary Economy

中京大学 大学院教授

経済学博士 水谷 研治

Dr. MIZUTANI Kenji

Professor, Graduate School of Business Innovation,

Chukyo University

- 1 政治の混乱と経済への影響
  - (1) 無責任な政治家は目先の人気取り
  - (2) 犠牲者は将来の国民
- 2 長く続いた景気の上昇
  - (1) 戦後最長となった景気の上昇
  - (2) 上昇幅は僅か
  - (3) 低い経済水準
- 3 望まれる経済の成長
  - (1) 不満足な足取りと水準
  - (2) 好景気が問題を解決する
- 4 異常に高い経済水準
  - (1) 輸出による景気の押し上げ
  - (2) アメリカの貿易赤字が世界を支える
  - (3) 政府の赤字が景気を押し上げる
- 5 限界をはるかに超えている問題
  - (1) アメリカの膨大な対外借金
  - (2) 積み上がった国債残高
- 6 将来の予想される姿
  - (1) 借金地獄への転落
  - (2) 避けられない大增税
  - (3) 低落する経済水準
  - (4) 再発展の可能性

参考「日本経済 インフレの危機」水谷研治著 東洋経済新報社